

- 85 魚観生竈釜 魚観 竈釜に生る
- 86 蛙咒階階 蛙咒 階輒に聒し
- 87 野豎供蔬菜 野豎 蔬菜を供す
- 88 斯兒作薄饅 斯兒 薄饅を作る
- 89 瘦同失雌鶴 瘦せては雌を失ふ鶴に同じ
- 90 飢類嚇雛鳶 飢ゑては雛を嚇す鳶に類へり

【十段】

この十句では、「梅雨の合い間の晴天」の実景を基軸に、その実景と呼応するかのように気持ちの転換をはか  
るべく「老荘の世界」に身を置こうとする心象風景を描く。

- 91 壁墮防奔溜 壁 墮れて奔溜を防ぎ
- 92 庭溼導濁涓 庭 溼にして濁涓を導く
- 93 紅輪晴後轉 紅輪 晴後に轉じ
- 94 翠幕晚來褰 翠幕 晚來 褰ぐ
- 95 遇境虛生白 境に遇いては 虚白を生じ
- 96 遊談暗入玄 遊談しては 暗く玄に入る
- 97 老君垂迹淡 老君迹を垂ること淡なり
- 98 莊叟處身偏 莊叟身を處すること偏なり